

もばら の 議会だより

第132号

平成29年5月15日

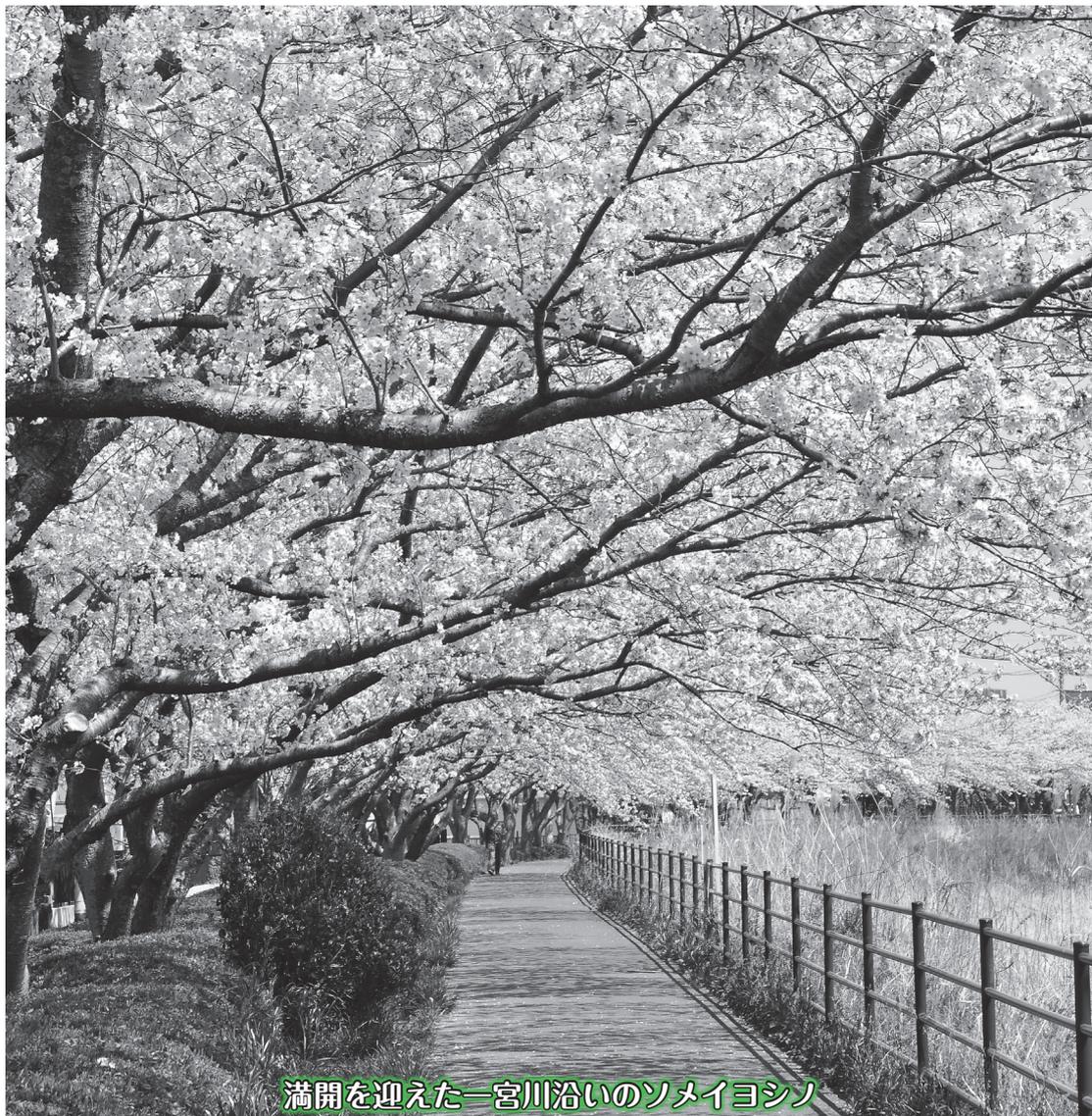
発行 茂原市議会報編集委員会

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1585

FAX 0475-20-1611

<http://www.city.mobara.chiba.jp/>



満開を迎えた一宮川沿いのソメイヨシノ

平成29年度一般会計予算など26議案 並びに発議案1件を可決

3月定例会

平成29年第1回定例会は、2月22日から3月17日までの会期24日間で開かれました。

この定例会では、市長から平成29年度茂原市一般会計予算を初めとした予算関係11議案並びに茂原市学校再編審議会条例制定案、茂原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例制定案など15議案の計26議案が提出され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

また、茂原市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について議員発議による提案があり、原案のとおり可決されました。

なお、平成29年度一般会計の予算審査を行うため、予算審査特別委員会が設置され、3月7日から8日にかけて審査が行われました。

主な内容

- P 2～P 6 一般質問
- P 6～P 7 議案の概要
- P 8 採決結果一覧

一般質問

3月定例会における一般質問
問は、3月1日、2日、の2
日間にわたり9名の議員によ
り行われました。

平 ゆき子 議員
(日本共産党茂原市議員)

○就学援助制度の拡充につ
いて

問 入学準備金の支給時期は7
月であり、通学靴や制服など
高額な出費に対応できない。
支給時期を2月、3月に行え
ば、入学に必要なものを家計
の心配なしに購入することが
できる。新たな財源を要せず
に実施できる支給時期の前倒
しを実行すべきと考えるが、
市の見解は。

答 入学準備金の支給時期につ
いては、4月に認定された小
学校1年生及び中学校1年生
に対して、7月中旬に学校を
通して支給している。

入学時の費用は一時的に多
額になると認識しているので、
保護者の負担軽減のためにも、
入学準備金の支給時期の前倒
しについて検討していきたい
と考えている。



○子ども医療費助成制度の
拡充について

問 子育て世代が住みたいと思
うまちづくりには、「子育て
にお金がかかる」との多くの
市民の声に応える施策が必要
である。その一つに子ども医
療費助成制度の対象を、現行
の中学3年生から高校3年生
に拡充することが必要と考え
るが、市の見解は。

答 子どもを産み育てやすい環
境整備のための子育て支援策
として、子ども医療費助成の
重要性は十分認識しており、
市としては、子育て世代の負
担軽減のため、平成29年8月
診療分から所得制限を撤廃す
べく、所要額を新年度予算に
計上したところである。

平成28年8月1日時点で県
内54自治体中12自治体が助成
対象を高校3年生までとして
いるが、市としては前述のと
おり、本年8月分からの所得
制限撤廃を予定していること

から、さらなる年齢拡充につ
いては今後の課題として認識
している。

- その他の質問事項
(平 ゆき子 議員)
- ・子どもの貧困対策について
 - ・高齢者の居場所づくりにつ
いて
 - ・買ひ物の支援について

森川 雅之 議員
(もばら21)

○茂原市の将来都市像につ
いて

問 茂原市の将来都市像を決定
することとなる市の計画行政
に関し、最上位計画である総
合計画の進捗管理と公表への
対応とともに、次期計画策定
にあたり、当初より市民参加
を進めるため、条例改正を含
めた今後の行政対応を問う。

答 総合計画に基づく事業につ
いては、企画政策課において
進捗管理及び事務事業評価を
行っている。また、公表につ
いては、昨年4月に施行され
たまちづくり条例に基づき、
本年度事業の評価を翌年度の
予算編成に間に合う10月まで
に行っていきたいと考えてい
る。
また、次期総合計画は、「茂

原市まちづくり条例」第25条
に基づき策定する計画となる
ので、「茂原市総合計画審議
会条例」の改正による審議会
の委員構成の変更も含めて、
市民等が参加するために必要
な措置を検討していく。

○地域コミュニティ(自治
会)の在り方について

問 人口減少社会への対応とし
て、行政のスリム化と市民協
働が鍵となる。今後の地域コ
ミュニティ(地域の自治組織)
の在り方として、その核とな
る自治会の加入率の低下及び
自治会長事務委託料に関し、
役割と要綱の見直しを問う。

答 自治会の役割は、地域住民
のコミュニケーションづくり
に努め、明るく住みよいまち
づくりを目指すとともに、行
政に対して住民の声を反映さ
せるなど、地域住民と行政と
の連絡役を担っているものと
認識している。

自治会加入率低下の原因は、
核家族化の進展やライフスタ
イルの多様化等の理由により、
総世帯数が増加する一方、高
齢等に起因する自然減や若年
層の自治会離れ等の理由によ
り、加入世帯数が減少してい
ることにあると推測している。

また、自治会長事務委託料
については、要綱に基づき、
市行政に係る文書の配布に関
すること、市通達事項の周知
伝達に関する事、簡易な調
査報告に関する事等を自治
会長に委託しているが、要綱
制定以降相当の年数が経過し
ているので、他の自治体にお
ける取り扱い等を調査研究し
ていきたいと考えている。



- その他の質問事項
(森川 雅之 議員)
- ・外房有料道路の無料化につ
いて
 - ・茂原駅線路沿いの自歩道整
備について
 - ・長生郡市広域市町村圏組合
について

小久保 ともこ 議員
(公明党)

○ヘルプマーク・ヘルプ
カードについて

問 災害時や日常生活の中で援
助や配慮を必要としているこ

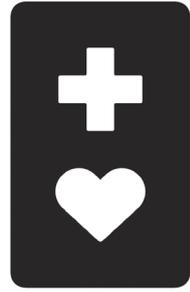
とが外見から分からない方々に対し、合理的配慮が必要である。そこで、周囲の配慮や手助けを求めやすくするためヘルプマーク・ヘルプカードを導入すべきではないかと考えるが、市の見解は。

答 ヘルプマーク・ヘルプカードについては、平成24年10月に東京都が作成し、現在徐々に広がりを見せている。

ヘルプマークは、外見から配慮が必要であることが分からない方々の目印として有効であり、またヘルプカードは災害時や日常生活の中で、実際に配慮が必要となった時にその内容を周囲の人に伝えることができる大切な手段である。これらがより広く社会に浸透することにより、手助けが必要な人と手助けをしていただけの人を繋ぐことができ、合理的配慮の提供がスムーズに行えると考えている。

市では、これまでに千葉県に対して導入に対する見解を伺うとともに、県内市町村の状況把握に努めてきた。このような中で、千葉県が来年度（平成29年度）、ヘルプマーク・ヘルプカードの普及啓発物品やヘルプカードを作成するとの情報を得ているので、県の

動向を注視していく。



ヘルプマーク
(赤地に白抜き)

○鳥獣被害防止策について

問 近年、イノシシの数が増加しており、農作物や市民生活に対する被害も増加傾向にある。市民の財産・身体・生命を守るためには対策の強化が必要である。そこで、農作物及び市民生活に対する被害を防止するための強化策を伺う。

答 野生鳥獣による農業被害を減少させるため、本年度中に関係団体13団体で構成する茂原市鳥獣被害防止対策推進協議会を立ち上げる予定である。これにより平成29年度からは、国庫補助事業を活用して更なるわなの増強や捕獲体制の強化を図り、効果的に取り組みを進めていく。

また、農家組合長を通じた各農家への注意喚起チラシの配布の他、イノシシが生息している地区の小中学校に、イノシシと遭遇した場合の対処法等を記載したチラシを配布

しており、学校ではそのチラシをもとに、イノシシに出会ってしまった場合に、慌てず落ち着いて行動するよう指導している。その他にも、地元からの要請により、出没を知らせる注意看板を設置する等の取り組みを実施している。

- その他の質問事項
(小久保 ともこ 議員)
- ・市長の基本姿勢について
 - ・3か年実施計画について
 - ・行財政改革について
 - ・予算編成について
 - ・障がい者差別解消法について

竹本 正明 議員
(政明クラブ)

○市民会館の今後について

問 5年に渡り、「市民会館建て替えについて10年計画で資金を蓄え、その間に建設に向けての検討を進めよ。」と毎年提言してきたが、会館は今、倒壊の危機に直面している。会館閉鎖の時期及び今後建て替えまでのスケジュールをどう考えているか伺う。

答 市民会館の利用予約は6か月前から受け付けており、平成29年度については既に開館を決定している。それ以降に

ついては、施設の状況等を考慮し、なるべく早く閉鎖していきたいと考えている。

新たな市民会館の建設については、現在のところ平成29年度に基本構想を策定し、その方向性を定め、その後基本計画・基本設計・実施設計、そして建築工事を実施し、平成35年の完成を目標に作業を進める予定である。ただし、建設にあたっては、東京オリピック・パラリンピックを控えた資材や人件費への配慮、PFIをはじめとした整備手法の検討、さらには建設基金の積み立て状況等により、完成時期は左右されることが考えられる。

○長生郡市広域市町村圏組合の在り方について

問 市広報2月1日号に、市長の長生郡市広域組合についての心情が述べられていた事が大変ショックを受けた。広域組合事業費の6割近くは本市の負担である。良かれと思う提案が数の力で通らないとすれば、広域行政の在り方、負担の在り方を考え直すべきと考えるが如何か。

答 広域行政は、本来単一の自治体で行うべき行政事務を複

数の自治体で共同して行うことが効率的である場合に、各自治体の公平な負担に基づき圏域住民に同一水準のサービスを提供するものと認識している。

共同処理する各事業費の負担割合については、基本的には構成市町村が均等な負担をする均等割と処理量割や人口割等により算出されるようになってはいるが、一部の事業において負担割合が合理的でないものもあるので、今後本市の考え方に理解が得られるよう、粘り強く協議していきたいと考えている。



- その他の質問事項
(竹本 正明 議員)
- ・民間認定こども園整備事業の内容について
 - ・急増している待機児童の現状について
 - ・学校給食センター建設の概要について

金坂道人議員

(もばら21)

○茂原駅周辺のまちづくりについて

問本市は外房地域の中心都市として重要な役割を担っているが、駅前核となる施設が撤退し、活気をなくしている。今こそ人の流れを変えるべきであり、そのためには早期に都市計画道路を完成し、開通させなければならぬと考えるが、市の見解は。

答茂原駅東側で線路を挟み南北に延びる桑原梅田線は、県道茂原長生線の富士見橋西側のガソリンスタンド跡地を起点とし、都市計画道路大芝鷲線八千代通りのNTT東日本茂原サービスセンター付近を終点とする延長1093mの事業を実施中である。現在の進捗状況は、認可区間のうち410mが供用開始となっており、整備率は37・5%で、用地取得率は53・2%となっている。

現在、起点から町保中央集会所までの詳細設計を行っており、供用区間と接続させるために重点的に取り組んでいる。さらには外房線高架下から南側の事業用地についても、

地権者及び利害関係者と交渉を継続しており、早期に全線供用開始できるよう努めている。

○茂原には工業団地について

問本市の経済を支えてきた工業界は、大手製造メーカーの相次ぐ撤退もあり、雇用の場の確保が大変重要な課題となっている。そこで、雇用の場の確保に大きな貢献が見込まれる茂原には工業団地の工事の進捗状況並びに今後の分譲の予定について伺う。

答茂原には工業団地については、現在、整地工事が完了し、盛土部分での沈下計測を実施している。また、調整池工事や沈下影響の無い切土部分において、雨水・汚水排水工事、道路工事、緑地工事に着手しており、平成29年10月の工事完成に向けて、順調に進んでいる。

なお、一部の企業からボーリング調査等の準備のため、早期に立地する場所を確保したいとの強い要望があったことから、本年3月末に1回目の入札を実施する予定となっており、進出企業への引き渡しは、千葉県は平成30年2月

定例議会議決後の、平成30年3月以降になると聞いている。



その他の質問事項

(金坂道人議員)

- ・教育施設について(老朽化した学校施設の改修)
- ・(仮称)茂原長柄スマートセンターエンジンについて

前田正志議員

(もばら21)

○歯科検診について

問歯や口の中の状態が、全身の健康に影響を与えるとのことである。本市における歯科検診の内容と受診率は。また、受診率の向上に向けた取り組みと、介護予防における在宅医療・介護連携の中での歯科の取り扱いについて伺う。

答歯科検診については、歯周病検診として、年3回の集団検診を実施している。内容は、歯科医師による口腔内診察、歯周病検査及び歯科衛生

士による個別歯みがき指導を行っている。対象者は40歳から80歳までの5歳刻みの市民で、平成28年度は1万1121名の対象者に対し、受診者が90名、受診率は0・8%であった。

受診率向上のため、これまでも広報やホームページ等により周知啓発に取り組んできたが、今後はSNSの活用や関係団体との連携を図るなど、周知方法を再検討していく。また、土曜日と日曜日の検診実施や個別検診の導入等、受診しやすいつい環境の整備に努めていく。

介護予防においては、介護予防講演会や認知症予防教室等で、口腔機能の向上が誤嚥性肺炎の予防や体力向上につながることを周知したり、いきいきサロンにおいて歯科衛生士による口腔指導等を行っている。また、資源マップの中で訪問歯科診療情報を提供している。

○地域防災計画の見直しについて

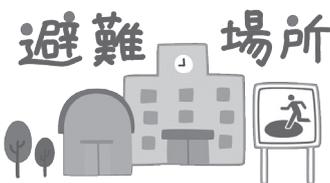
問日本全土で大規模な自然災害が頻発している。本市では「地域防災計画」の見直しが行われているが、その進捗状

況と主な修正点は。また、新しくなった計画をどのように市民へ周知し、実行を確保していくか伺う。

答地域防災計画の見直しは、災害対策基本法及び防災基本計画の改正に伴う修正であり、2月に関係機関との調整、パブリックコメントを実施し、今後は、これらの意見を反映させ、防災会議において改定する予定である。

主な修正点は、自主防災組織等の活性化、要配慮者への対応及び避難所の指定等について、内容を具体化し充実させている。また、市の施策として各対策部のマニュアルの整備を図り、災害時に職員が円滑な対応をとれるようになっている。

地域防災計画が修正されたことについては、市広報及び市ホームページにより周知する予定で、内容については、



市ホームページの他、図書館、行政資料室で閲覧できるように考えている。特に、指定緊急避難場所等の住民に直接関係するものについては、新年度早々に自治会回覧を行い、住民への周知を図っていく。

その他の質問事項
(前田 正志 議員)

- ・広域組合との関係について
- ・産業振興と移住定住促進について
- ・投票率の向上について
- ・通学路の安全確保について

山田 広宣 議員
(公明党)

○市民会館について

■新たな市民会館の建設にあたり、公民館以外に図書館や生涯学習センター、総合福祉センター機能を含めた複合施設を提案するが、当局の想定を伺う。また、建設資金としてふるさと納税や公共施設等総合管理計画とリンクした基金を検討すべきと考えるが如何か。

■現在行われている庁内検討会議においては、公民館との複合施設の方向性が出されているが、来年度実施する市民会館建設に向けた基本構想策定のなかで、改めて市民意

見や施設利用団体の意向調査、専門家からの意見を踏まえ、公共施設の最適化を目指す「公共施設等総合管理計画」との整合性も図りながら検討していく。

平成29年度早々に基本構想の策定に着手するとともに、その方針が固まった段階で市民会館建設に向けた基金の設立準備を並行して進め、平成29年度末には積み立てを開始できる体制を整えていきたいと考えている。市民会館建設に要する費用は多額となる見込みであるので、基金の他に指摘のあったふるさと納税の活用や各種交付金、民間からの資金提供等を検討していきたいと考えている。

○学童クラブについて

■西町学童クラブは、放課後に学校から移動する児童の安全性や建物を見ても良好な施設とは言えず、一刻も早く西小学校内に新たな場所を設けるべきである。また、他の学童クラブも学校内を利用できるように配慮すべきと考えるが、見解を伺う。

■西町学童クラブの学校内への設置は、放課後も児童が校外に移動せずに安全に過ごせ

る有効な方策であることから、西小学校内へ移設する方向で、現在、教育委員会と連携を図り準備を進めている。

また、新たに学童クラブを整備する場合は、可能な限り学校施設を利用できるように配慮していく。



その他の質問事項

- (山田 広宣 議員)
- ・学校給食センターについて
 - ・トイレの洋式化について
 - ・サイブスの向上について
 - ・子育て支援、保育所・幼稚園について

飯尾 暁 議員
(日本共産党茂原市議員)

○地方創生と産業・市民生活について

■総合戦略で産業が力強く成長するまちを目指すために中小企業の連携強化、強い農業づくりなどが示された。企業誘致の将来像、家族農業に対

する考えは。また、若者の柔軟な発想で大人も元気になる事例があるが、6次産業化の商品づくりでの高校や大学との協働は考えられるか。

■企業誘致については、本市における産業経済の振興、市民生活の向上への貢献等を考慮し、雇用の拡大や地域経済への波及効果がより期待される企業の立地が望ましい。小規模な家族農家については、地域での話し合いを通じた営農集団化を促進するほか、農地を集約し、企業や地域の担い手に委ねるといった方法もあると考えている。

また現在のところ、6次産業の商品づくりのアイデア創出について、大学・高校との協働はしていないが、各種の研修会を通じた情報収集により、有効なアイデア活用について検討していく。



○学校再編に関する基本的な考えについて

■本市の計画は、学校適正規模や小規模校のデメリットを掲げて統廃合を進める「文科省の手引き」に沿っている。学び、育ち、居場所の確保が期待される充実した小規模校を、適正規模のみで測って統廃合の対象としてよいのか鋭く問われるところであり、他の文献や事例等、どの程度範囲を広げて検討してきたのかを伺う。

■茂原市学校再編計画審議会においては、基本的には文部科学省が策定した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を参考に、県内他市町村の事例も把握しながら審議している。

文部科学省の手引では、地域の実情に応じて設置者が主体的に検討することが求められていることから、審議会で自治会やPTAなど様々な立場から意見をいただいているほか、アンケートにより小学生の保護者が実際にどう考えているのか把握に努めたところである。

今後子どもたちの教育環境を第一に考え、学校再編を進めていきたいと考えている。

その他の質問事項
(飯尾 暁議員)
・長生郡市広域市町村圏組合における茂原市の役割について

三橋 弘明 議員

(政明クラブ)

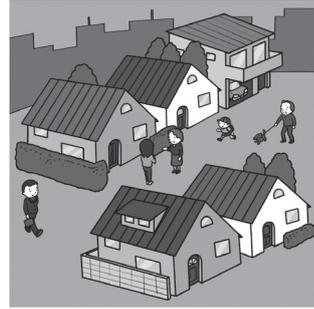
○本納のまちづくりについて

〔問〕本納駅東地区土地区画整理事業が地区計画へと移行した。本納のまちづくり、特に本納駅改修や東口整備の見通し、また「旬の里ねぎぼうず」の増築に伴う道路(駅東口線)の整備・拡張は行われるのかを伺う。

〔答〕本納駅の東口改札の開設については、JR東日本と協議した結果、維持管理上の問題から2箇所改札を設置するのは困難とのことである。改善を図るには駅舎橋上化等による対応が必要であり、その整備のあり方を検討したうえで、JR東日本と協議していきたいと考えている。

また、「旬の里ねぎぼうず」への接続道路については、都市計画道路本納駅東口線として都市計画決定されており、事業化については、現在実施

中の都市計画道路事業を最優先に整備を進めていることから、それらの路線の整備完了後、他の都市計画道路と整合をとりながら検討していく。



○広域行政について

〔問〕市広報の「市長が行く」のコラムで、多くの市民が広域行政の問題を認識されたと考える。人口減の中、二重行政・財政負担の増が、市民にやさしい施策の阻害の一因ならば、離脱も視野に検討すべきと考えるが、市の見解を伺う。

〔答〕市長就任当初から、本市が広域市町村圏組合において、負担に見合った発言権が無いことは問題視していた。今もその思いは変わっていないので、市広報の中で改めて、市民の皆様にも現状を知っていただくために問題を提起させていただいた。

広域行政においては、各市町村の個々の事情のみではなく、圏域の事情に応じた公共

施設の統廃合や事務事業の効率化など、合理的な運営の実現が必要であると考えているので、引き続き構成町村と十分に意見を交換し、理解を求めていきたいと考えている。

その他の質問事項

- ・三橋 弘明議員
- ・シティブロモーションについて
- ・歯周病検診と普及活動について
- ・清水排水機場の整備促進について

議案の概要

予算関係

◎平成28年度茂原市一般会計補正予算(第4号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額から3億5963万8千円を減額し、その総額を300億1707万円とするものです。主な内容は、減債基金費の増、財政調整基金費の増、企業立地促進事業費の減、道路橋梁維持補修費の減、道路改良事業費の減等により、減額補正するものです。

◎平成28年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算(第2号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額に100万円を追加し、その額を131億8185万2千円とするものです。内容は、診療施設繰出金の増により、増額補正するものです。

平成29年度予算の概要 (単位：千円、%)

区 分	平成29年度 当初予算額 ①	平成28年度 当初予算額 ②	増減額 ①-② ③	増減率 ③/② ④	
一 般 会 計	29,523,000	29,634,000	▲ 111,000	▲ 0.4	
特 別 会 計	国民健康保険事業費	13,213,956	13,120,320	93,636	0.7
	下水道事業費	1,964,853	1,652,788	312,065	18.9
	農業集落排水事業費	380,880	379,862	1,018	0.3
	駐車場事業費	109,955	90,991	18,964	20.8
	介護保険事業費	6,626,107	6,585,280	40,827	0.6
	後期高齢者医療事業費	1,066,344	1,043,915	22,429	2.1
	小 計	23,362,095	22,873,156	488,939	2.1
合 計	52,885,095	52,507,156	377,939	0.7	

◎平成28年度茂原市特別会計下水道事業費補正予算(第3号)

〔内容〕平成28年度予算に計上の汚水管渠工事委託及び長寿命化計画実施設計業務委託について、年度内の完了が困難となったため翌年度に繰り越して執行するものです。

◎平成28年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算(第2号)

〔内容〕歳入歳出予算の総額から1107万2千円を減額し、その総額を10億2215万2千円とするものです。内容は、後期高齢者医療広域連合納付金の減により、減額補正するものです。

条例関係

◎茂原市学校再編審議会条例の制定について

〔内容〕少子化により児童生徒数が減少する中、義務教育本来の目的を達成し、将来にわたり学校の適正規模・適正配置が維持できるよう、学校の統廃合や学区の見直し等を一体的に審議するため、条例を制定するものです。

◎茂原市史編さん委員会条例の制定について

〔内容〕市勢発展の過程を後

世に伝え、茂原を愛する心を育むことを目的とした市史編さん事業を進めるため、条例を制定するものです。

◎茂原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について

「内容」建築基準法第68条の2第1項の規定に基づき、地区計画の区域内における建築物の敷地、構造又は用途に関する制限を定め、適正な都市機能と健全な都市環境の確保を目的として、条例を制定するものです。

◎茂原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い所要の改正をするものです。

◎茂原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い所要の改正をするものです。

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する

る条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」消費生活相談員について、県内他市の状況等に鑑み、処遇改善及び人材確保の観点から報酬額を改定しようとするものです。また、学校再編審議会及び市史編さん委員会の設置に伴い、委員等の報酬額を規定するために所要の改正をするものです。

◎特別職の職員に關する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」一般職の給与水準是正のための給料削減を行うことと鑑み、これに率先して特別職の給料月額を削減すべく改正をするものです。

◎茂原市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」一般職の給与水準是正のための給料削減を行うことと鑑み、これに率先して教育長の給料月額を削減すべく改正をするものです。

◎茂原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」一般職職員の給与水準の適正化を図るため、給料月額について削減する措置を講じるものです。

◎茂原市税条例等の一部を改正する条例の制定について

「内容」地方税法及び地方税法施行令の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市児童遊園設置条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」地元の要望により、児童遊園1か所を廃止するものです。

◎茂原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」介護保険法施行令の改正に伴い、平成29年度における第1号被保険者の介護保険料の段階の判定に関する基準の特例として、現行の所得指標である合計所得金額から長期譲渡所得及び短期譲渡所得に係る特別控除額を控除した額を用いることができるよう所要の改正をするものです。

その他

◎契約の締結について
「内容」(仮称)本納公民館・

支所複合施設新築工事の契約締結にあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

◎茂原市道路線の認定について

「内容」市民の一般交通の利便性を図るために、9路線の市道認定をするものです。

発議案

◎茂原市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

「内容」次期一般選挙から議員定数を2名減員することに伴い、議員定数減員後においても十分な委員会審議が可能となるよう、常任委員会を3つに再編するものです。



予算審査特別委員会

特別委員会を設置

平成29年度一般会計
予算審査特別委員会委員

委員長	金坂道人
副委員長	山田広宣
委員	向後研二
	杉浦康一
	はつたに幸一
	平ゆき子
	前田正志
	中山和夫
	ますだよしお
	深山和夫
	三橋弘明
	常泉健一

次回の定例会は
6月7日(水)から
開催されます

月日	会議内容
6月7日(水)	・会議録署名議員の指名 ・会期の決定 ・議案の上程説明 ・請願・陳情の上程後委員会付託
14日(水)	・一般質問
15日(木)	・一般質問
16日(金)	・議案質疑後委員会付託
22日(木)	・議案等の総括審議

平成29年第1回定例会 議員別表決結果一覧

議案名等	議員名等	審議結果	議員別表決結果																							
			飯尾 暁	向後 研二	杉浦 康一	はつたに 幸一	平 ゆき子	小久保 ともこ	田畑 毅	山田 広宣	佐藤 栄作	前田 正志	金坂 道人	山田 ぎよし	中山 和夫	細谷 菜穂子	森川 雅之	鈴木 敏文	ますだ よしお	腰川 日出夫	深山 和夫	三橋 弘明	初谷 智津枝	竹本 正明	常泉 健一	市原 健二
第1号	平成28年度茂原市一般会計補正予算(第4号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	平成28年度茂原市特別会計国民健康保険事業費補正予算(第2号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	平成28年度茂原市特別会計下水道事業費補正予算(第3号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	平成28年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費補正予算(第2号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	平成29年度茂原市一般会計予算	可決 賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	平成29年度茂原市特別会計国民健康保険事業費予算	可決 賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号	平成29年度茂原市特別会計下水道事業費予算	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	平成29年度茂原市特別会計農業集落排水事業費予算	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号	平成29年度茂原市特別会計駐車場事業費予算	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第10号	平成29年度茂原市特別会計介護保険事業費予算	可決 賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第11号	平成29年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費予算	可決 賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第12号	茂原市学校再編審議会条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号	茂原市史編さん委員会条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第14号	茂原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第15号	茂原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第16号	茂原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第17号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第18号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第19号	茂原市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第20号	茂原市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 賛成多数	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第21号	茂原市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第22号	茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第23号	茂原市児童遊園設置条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第24号	茂原市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第25号	契約の締結について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第26号	茂原市道路線の認定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	第1号	障害児者の「くらしの場」の拡充を求める請願	不採択 賛成少数	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×
陳情	第1号	住宅リフォーム助成制度創設に関する陳情	不採択 賛成少数	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※表の見方 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥
 ※議長は表決に参加しないため、空欄になっています。